



鶴岡みらい健康調査

鶴岡みらい健康調査セミナー

うつ病

予防と治療の最前線

うつ病を知ろう

～サインから治療まで～

三村 将氏

気分はいかがですか？

と血液に聞いてみる

～HMTのうつ病血液診断プロジェクト～

大橋由明氏

うつ病治療における

鶴岡病院の役割

灘岡壽英氏



2013.3.16(土)

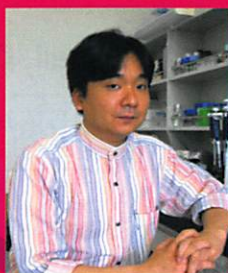
時間 ● 14:30 - 16:40

会場 ● 鶴岡メタボロームキャンパス レクチャーホール



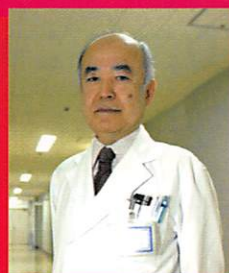
三村 将氏

慶應義塾大学医学部
精神神経科教室 教授



大橋 由明氏

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ 株式会社
取締役、バイオマーカー・分子診断事業部長、研究開発事業部長



灘岡 壽英氏

山形県立鶴岡病院 院長



主催 ● 鶴岡みらい健康調査推進セミナー実行委員会：鶴岡地区医師会、鶴岡地区薬剤師会、鶴岡地区歯科医師会、慶應義塾大学先端生命科学研究所、荘内病院、鶴岡市
後援 ● 山形県、酒田地区医師会十全堂

お問い合わせ ● 鶴岡地区医師会：TEL0235-22-0136 / 慶應義塾大学先端生命科学研究所：TEL0235-29-0805 / 鶴岡市政策推進課：TEL0235-25-2111 内線 529



鶴岡みらい健康調査セミナー

うつ病 予防と治療の最前線



2013.3.16(土) 入場無料

[事前申込みが必要です]

時間●14:30 - 16:40 会場●鶴岡メタボロームキャンパス レクチャーホール

プログラム●

※総司会：武林 亨氏 [慶應義塾大学先端生命科学研究所 教授]

14:30～14:35

開会挨拶 三原一郎氏 [鶴岡地区医師会 会長]

14:35～15:15

演題：「うつ病を知ろう～サインから治療まで」
三村 将氏 [慶應義塾大学医学部精神神経科教室 教授]

15:15～15:40

演題：「気分はいかがですか？と血液に聞いてみる
～HMTのうつ病血液診断プロジェクト～」
大橋由明氏 [ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ 株式会社
取締役、バイオマーカー・分子診断事業部長、研究開発事業部長]

15:40～16:05

演題：「うつ病治療における鶴岡病院の役割」
灘岡壽英氏 [山形県立鶴岡病院 院長]

16:05～16:35

パネルディスカッション

司会：松田 徹氏 [山形県庄内保健所 所長]

パネラー：三村 将氏 [慶應義塾大学医学部精神神経科教室 教授]

大橋由明氏 [ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ 株式会社
取締役、バイオマーカー・分子診断事業部長、研究開発事業部長]

灘岡壽英氏 [山形県立鶴岡病院 院長]

富田 勝氏 [慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長]

16:35～16:40

閉会挨拶 武林 亨氏 [慶應義塾大学先端生命科学研究所 教授]



講師紹介●

三村 将氏

[慶應義塾大学医学部精神神経科教室 教授]

1990年 慶應義塾大学医学部精神神経科 助手

1994年 東京歯科大学市川総合病院精神神経科 講師

2000年 昭和大学医学部精神医学教室 助教授

2011年 慶應義塾大学医学部精神神経科教室 教授



大橋由明氏

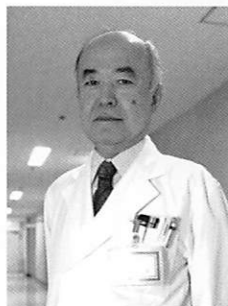
[ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ 株式会社
取締役、バイオマーカー・分子診断事業部長、
研究開発事業部長]

1999年 農林水産省食品総合研究所 研究員

2001年 慶應義塾大学環境情報学部 助手

2004年 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)
研究員

現在 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)
取締役、バイオマーカー・分子診断事業部長、
研究開発事業部長



灘岡壽英氏

[山形県立鶴岡病院 院長]

1989年 山形大学医学部 助教授

1997年 米沢市立病院 診療技術部長兼精神神経科長

2000年 山形県立鶴岡病院 副院長

2002年 同 院長

お問い合わせ●

鶴岡地区医師会……………TEL 0235-22-0136

慶應義塾大学先端生命科学研究所……………TEL 0235-29-0805

鶴岡市政策推進課……………TEL 0235-25-2111 [内線 529]

お申し込み書● FAX.0235-29-0809 E-mail m-apply@iab.keio.ac.jp

▼下記必要事項をご記入の上、ファックスまたはEメールでお申し込み下さい。

お名前● [ふりがな]

参加人数● [複数人でご参加の場合]

お電話番号●

ファックス番号●